

# 平成24年度 那須町連結財務諸表4表を公表します

総務省の「新地方公会計制度研究会報告書」および「新地方公会計制度実務研究会報告書」で示された「総務省方式改定モデル」を用いて、連結財務諸表4表(貸借対照表、資金収支計算書、行政コスト計算書、純資産変動計算書)を作成しましたので、お知らせします。

なお、連結財務諸表とは、普通会計に公営企業会計(企業会計、特別会計)や一部事務組合、広域連合、第三セクター等の外郭団体の財務書類を連結したもので、那須町全体の財政状況がどうなっているかを表すことが可能になります。

## 1 貸借対照表

町にはどれくらいの資産があり、どのくらいの債務を負っているかをバランスさせて表しています。表の左側が資産で、右側が負債と純資産(資産から負債を引いた額)です。資産は、将来世代の負担(負債)と過去および現世代の負担(純資産)で賄っています。

資産の部 (これまで積み上げてきた資産)		負債の部 (将来世代が負担する金額)	
①公共資産	572億7,102万円	①固定負債	189億1,455万円
・ 固定資産	570億6,039万円	・ 普通会計地方債	89億8,239万円
・ 売却可能資産	2億1,063万円	・ 公営企業地方債	50億4,158万円
②投資等	26億1,588万円	・ 一部事務組合地方債	5億2,962万円
・ 投資及び出資金	6,576万円	・ 退職手当引当金	40億8,015万円
・ 貸付金	1,573万円	・ その他引当金等	2億8,081万円
・ 基金等	17億5,483万円	②流動負債	15億9,066万円
・ 長期延滞債権等	12億 988万円	・ 翌年度償還予定地方債	14億 729万円
・ 回収不能見込額	△4億3,032万円	・ 未払金	2,088万円
③流動資産	49億5,461万円	・ 賞与引当金等	1億6,249万円
・ 歳計現金	33億2,624万円	<b>負債合計</b>	<b>205億 521万円</b>
・ 財政調整基金及び減債基金	13億3,899万円	<b>純資産の部</b> (過去～現世代が既に負担した金額)	
・ 未収金等	3億1,826万円	<b>純資産合計</b>	<b>443億5,871万円</b>
・ 回収不能見込額	△2,888万円	<b>負債および純資産合計</b>	<b>648億6,392万円</b>
④繰延勘定	2,241万円		
<b>資産合計</b>	<b>648億6,392万円</b>		

## ●住民1人当たりの貸借対照表 (平成25年3月31日現在人口 26,899人)

資産の部 241万円	負債の部 76万円	→ 【住民1人当たりが、将来負担する金額】
	純資産の部 165万円	→ 【住民1人当たりが、これまで積み上げてきた金額】

## 2 資金収支計算書

企業会計ではキャッシュフローと言われるもので、「キャッシュ = お金」の「フロー = 流れ」を表しています。お金の流れを3つの区分に分けて表示しており、どのような活動に現金を使用しているかなどを読み取ることができます。

この一年間で、全体で1億3,631万円の現金が減少したことになります。

期末歳計現金残高	
A 経常的収支の部	21億3,430万円
B 公共資産整備収支の部	△5億8,299万円
C 投資・財務的収支の部	△16億8,762万円
D 当年度歳計現金増減額(A+B+C)	△1億3,631万円
E 期首歳計現金残高(前年度貸借対照表の歳計現金)	34億4,612万円
F 経費負担割合変更に伴う差額	△227万円
<b>G 期末歳計現金残高</b>	<b>33億2,624万円</b>

期末歳計現金残高は、「貸借対照表」の流動資産の歳計現金の額と一致します。

